

平成27年度 事業報告

(自) 平成27年4月1日 (至) 平成28年3月31日

1 法人の概要

- (1) 法人許可年月日：昭和50年8月29日、 設立登記年月日：昭和50年9月30日
- (2) 法人許可番号：厚生省社第800号
- (3) 代表者氏名：和田 晋弥
- (4) 主たる事務所の所在地：新潟市西区小見郷屋107番地2（新潟みずほ園内）
電話番号 025（262）0155

2 法人の行う事業

※職員数はH28年3月1日現在

事業名	拠点名	実施サービス名	代表役職・名	職員数
社会福祉事業	本部		本部長 坂木 俊雄	5名
	障害者支援施設 新潟みずほ園	施設入所支援 50名 生活介護 59名 短期入所・日中一時支援 2名	施設長 川村 雅代	48名 嘱託医 1名
	障害者支援施設 みのり園	施設入所支援 50名 生活介護 59名 短期入所・日中一時支援 4名	施設長 多賀 邦夫	46名 嘱託医 1名
	障害者支援施設 第2みずほ園	施設入所支援 50名 生活介護 56名、 短期入所・日中一時支援 3名	施設長 渡辺 幸治	49名 嘱託医 1名
	工房はたや	就労支援事業B型 24名 生活訓練 6名 日中一時支援 2名	所長 田中 順	9名
	障がい者(児)生活支援 センターわあ〜らく	指定特定計画相談支援 指定障がい児相談支援 新潟市委託相談支援	所長 南 美保	5名
	檜の木	もみじ 4名 あじさい 5名 らん 2名 CHみずき野壺番館 7名 CHみずき野式番館 5名	管理者 多賀 邦夫	19名
	西川まちなかさろん	地域活動支援センターⅢ型	所長 関谷 愛子	3名
	みっと	居宅介護、同行援護、 新潟市移動支援	管理者 渡辺 幸治	3名

3 役員等の状況

役職名	氏名	現就任年月日	備考
理事・評議員	和田 晋弥	平成27年9月30日	理事長
理事・評議員	村山 六郎	平成27年9月30日	
理事・評議員	塚田 正幸	平成27年9月30日	
理事・評議員	野沢 慎吾	平成27年9月30日	
理事・評議員	真島 福一	平成27年9月30日	
理事・評議員	大嶋 喜芳	平成27年9月30日	
理事・評議員	小林 建	平成27年9月30日	
理事・評議員	坂木 俊雄	平成27年9月30日	
理事・評議員	川村 雅代	平成27年9月30日	
理事・評議員	渡辺 幸治	平成27年9月30日	
評議員	矢部 三次	平成27年9月30日	
評議員	高山 憲治	平成27年9月30日	
評議員	吉田 育子	平成27年9月30日	
評議員	伝川 末吉	平成27年9月30日	
評議員	阿部 桂子	平成27年9月30日	
評議員	高橋 桂子	平成27年9月30日	
評議員	関本 恒夫	平成27年9月30日	
評議員	佐藤 久友己	平成27年9月30日	
評議員	佐藤 荘威	平成27年9月30日	
評議員	田澤 義人	平成27年9月30日	
評議員	櫻井 喜美子	平成27年9月30日	
監事	小柴 昭彦	平成27年9月30日	
監事	鈴木 昭	平成27年9月30日	

4 理事会・評議員会開催状況

(1) 理事会

日時及び場所	審議事項
平成27年5月27日 14:50～15:00 新潟ユニゾンプラザ	1 平成26年度事業報告及び決算認定について 2 新潟みずほ福祉会運営規程の一部改正について
平成27年9月25日 15:50～16:10 新潟東映ホテル	1 経理規程の一部改正について 2 運営規程の一部改正について 3 みのり園給食の外部委託について 4 平成27年度第1次収支補正予算について 5 任期満了に伴う評議員の改選について
平成27年9月30日 10:00～10:30	1 任期満了に伴う理事長の互選について
平成28年3月25日 15:00～15:20 新潟ユニゾンプラザ	1 定款の一部変更について 2 経理規程の一部改正について 3 育児・介護休業等に関する規則の一部改正について 4 個人情報保護規定の一部改正と特定個人情報取扱規程の制定について 5 就業規則等の一部改正について 6 給与規程等の一部改正について 7 運営規程の一部改正について 8 平成27年度第2次収支補正予算について 9 平成28年度事業計画について 10 平成28年度収支予算について

(2) 評 議 員 会

日時及び場所	審 議 事 項
平成 27 年 5 月 27 日 14:00 ～15:50 新潟ユニゾンプラザ	1 平成 26 年度事業報告及び決算認定について 2 運営規程の一部改正について
平成 26 年 9 月 25 日 15:00 ～15:40 新潟東映ホテル	1 経理規程の一部改正について 2 運営規程の一部改正について 3 みのり園給食の外部委託について 4 平成 27 年度第 1 次収支補正予算について 5 任期満了に伴う役員の改選について
平成 27 年 3 月 25 日 14:00 ～14:50 新潟ユニゾンプラザ	1 定款の一部変更について 2 経理規程の一部改正について 3 育児・介護休業等に関する規則の一部改正について 4 個人情報保護規定の一部改正と特定個人情報取扱規程の制定について 5 就業規則等の一部改正について 6 給与規程の一部改正について 7 運営規程の一部改正について 8 平成 27 年度第 3 次収支補正予算について 9 平成 28 年度事業計画について 10 平成 28 年度収支予算について

5 事業概要

当法人は、障害者支援施設「新潟みずほ園」、「みのり園」、「第2みずほ園」、就労継続支援事業・自立訓練事業「工房はたや」、共同生活援助事業「樫の木」、相談支援事業「わあ〜らく」、地域生活支援センター「西川まちなかさろん」、居宅介護・移動支援事業「みっと」、在宅障がい児者の短期入所及び日中一時支援を運営し、障がい者福祉の増進に寄与してきた。

平成27年度における主な業務の実施状況は、次のとおりである。

[本 部]

- 1 理事会を4回、評議員会を3回開催した。(資料参照)
- 2 理事長が福田始氏から、和田晋弥氏に変更した。
- 3 利用者及び職員の健康管理のため、嘱託医等による健診を実施した。
- 4 日本歯科大学新潟病院の協力を得て、新潟みずほ園、みのり園及び第2みずほ園の利用者の歯科検診と診療を実施した。
- 5 本部機能強化を目的に、本部職員5名とした。
- 6 新潟市より平成26年度社会福祉施設等施設整備補助金22,700,000円の補助を受け、新潟市西区藤野木51番地にグループホーム「さくら壺番館」を創設した。(定員6名)
- 7 利用者家族等から寄付金を受けた。
- 8 本年度の苦情申し立ては1件(新潟みずほ園)。話し合いで和解した。

[新潟みずほ園]

- 1 障害者支援施設として、適正な事業運営に努めた。
- 2 利用者の動向
退所1名（医療1名）、入所1名
利用者の年齢は平均60歳8ヶ月（男性62歳9ヶ月、女性58歳6ヶ月）、最年少39歳、最年長86歳で、65歳以上の方は15名となっている。
- 3 平成27年度の取り組み
 - (1) 利用者一人ひとりのニーズを尊重した個別支援計画の実践に努めた。
 - (2) インシデント・アクシデント報告を基にした、リスクマネジメント（安全対策）と各種マニュアルの周知、徹底、見直しに努めた。
 - (3) 定期健診等を実施し、病気の早期発見・早期治療、健康管理に努めた。
 - (4) 栄養ケア計画に基づき食の安全、嗜好、季節感に配慮し食生活の充実に努めた。
 - (5) 潤いのある生活構築のため、余暇支援、各種行事を適宜実施した。
 - (6) 作業療法士を中心に、利用者の機能維持訓練及び余暇の充実に努めた。
 - (7) 避難訓練等を実施し、防災・安全対策に努めた。
 - (8) 利用者の権利擁護の視点から、身体拘束軽減、行動制限廃止に努めた。
 - (9) 在宅障がい者福祉の増進に努めた。
- 4 利用者の住環境等整備として次の事業を行った。
 - (1) ふれあいルームサッシ全て交換
 - (2) 集会室を個室へ改修
 - (3) 喫煙室を支援員室に改修
 - (4) 屋根防水工事
 - (5) 食堂前廊下エアコン設置 (1)~(5)一括工事 20,250,000円
 - (6) 全館LED照明へ交換 7,560,000円
 - (7) 電動3モーターベッド7台導入 2,027,000円
 - (8) リフト車（ハイエース）1台導入 4,282,000円（リース）
- 5 地域の社会資源として次のことを行った。
 - (1) 短期入所・日中一時支援等受け入れ状況
 - ① 短期入所 延べ 700名
 - ② 日中一時支援 延べ 5名
 - (2) 災害等特例入所者 延べ 366名
 - (3) 実習生受け入れ状況 17名、延べ 115日
 - (4) ボランティア受け入れ状況 延べ 176名
 - (5) 地域行事への参加、地域学校との交流
 - (6) 職員を講師として派遣した
- 6 職員の資質向上を図るため、施設内研修、施設外各種研修・会議への参加を推進し、専門知識、技能の習得に努めた。

事業概要

1 主要行事等の実施状況

実施日	行事名	場 所	参加者	人数
平成 27. 5. 19	越後村上物産会 もちつき交流会	園内（雨天）	利用者、職員	76名
6. 3	屋外昼食会	園前庭	利用者、職員	75
8. 20	夕涼み会	園前庭	利用者、職員、家族	81
7. 10	県身協オセロ交流会 （下越地区）	ふれ愛プラザ	利用者、職員	5
9. 27	みずほ福祉会まつり	三施設	利用者、職員、家族 地域住民、ボランティア	450
10. 6	県身協スポーツ交流会 （下越地区）	ふれ愛プラザ	利用者、職員	5
10. 7	家族会・屋外昼食会	園裏庭	利用者、職員、家族	90
10. 12	親子三代ふれあい会	中野小屋中学校 体育館	利用者、職員	5
12. 17	忘年会	園内	利用者、職員	81
平成 28. 1. 13	新年会	園内	利用者、職員	82

※国民の年中行事にちなんだ食事を提供した

2 検診等の実施状況

実施日	検診内容	場 所	対象者	人数	検診機関
平成 27. 4. 8 4. 6～10	HBS・HCV検査	園内	利用者 職員	44名 40	嘱託医
5. 27	生活習慣病予防検診	園内	利用者	51	嘱託医
5. 21 ～7. 18	胸部X線間接撮影	信楽園あかつか 診療所	利用者	50	信楽園あかつか診 療所他
6. 10	職員定期健康診断	第2みずほ園	職員	51	新潟県健康管理 協会
7. 16	耳鼻科検診	園内	利用者 檜の木	49 4	しおかぜ医院
9. 2 10. 14	内科検診	園内	利用者	51 51	嘱託医
11. 18	インフルエンザ 予防接種	園内	利用者 職員	51 49	嘱託医
12. 16	職員内科検診	園内	直接処遇 職員	40	嘱託医
通年	歯科検診	園内	利用者	43	日本歯科大学新潟 歯学部歯科医師

3 防災訓練等の実施状況

(1) 避難訓練

実施日時	訓練種別	所要時間	参加者及び人数	避難場所
平成 27. 5. 24 10:10～	地域消防団合同 避難訓練	16分20秒	利用者・職員 45名	第一避難場所
9. 14 10:40～	三園合同訓練 消防署立会	12分33秒	利用者・職員 62	第一避難場所
11. 18 10:30～	水害避難訓練	14分55秒	利用者・職員 68	交流棟
平成 28. 2. 17 14:00～	地震想定訓練	10分50秒	利用者・職員 59	各居住棟 廊下奥

(2) 緊急連絡網による通報訓練（火災メールシステム）

実施日時	所要時間	備考
平成 27. 6. 11 19:00～	30分以内の返信者 21名	事前連絡なし
12. 10 19:00～	30分以内の返信者 20名	事前連絡なし

(3) その他

実施日時	訓練種別	参加者及び人数	備考
平成 27. 4. 26 14:00～	防災研修	職員 6名	
7. 27 14:00～	消火器訓練	職員 8名	
8. 23 14:00～	放水訓練	職員 6名	
平成 28. 1. 20 14:00～	防災研修	職員 20名	DVD視聴
3. 24 15:30～	放水訓練	職員 3名	

[みのり園]

- 1 障害者支援施設として、適正な事業運営に努めた。
- 2 利用者の動向
入退所なし。
利用者の年齢は平均 52 歳 9 ヶ月（男性 51 歳 7 ヶ月、女性 53 歳 11 ヶ月）、最年少は 21 歳、最年長は 76 歳で、65 歳以上の方は 9 名となっている。
- 3 平成 27 年度の取り組み
 - (1) 利用者一人ひとりのニーズを尊重した個別支援計画の実践に努めた。
 - (2) インシデント・アクシデント報告を基にしたリスクマネジメント（安全対策）と各種マニュアルの周知、徹底、見直しに努めた。
 - (3) 定期健診等を実施し、病気の早期発見・早期治療、健康管理に努めた。
 - (4) 栄養ケア計画に基づき食の安全、嗜好、季節感に配慮し食生活の充実に努めた。
 - (5) 施設生活に潤いと変化を与えるため、各種の行事を実施した。
 - (6) 利用者の日中活動として、廃油石鹸、アルミ缶つぶし、サシェ（匂い袋）加工、農園芸、創作活動（表現）を実施した。
 - (7) 作業療法士を中心に、利用者の機能維持訓練及び余暇の充実に努めた。
 - (8) 避難訓練等を実施し、防災・安全対策に努めた。
 - (9) 利用者の権利擁護の視点から、身体拘束の軽減、行動制限廃止に努めた。
 - (10) 在宅障がい者福祉の増進に努めた。
- 4 利用者の住環境等整備として次の事業を行った。

(1) なごみ棟のエアコン入替え工事	5,400,000 円
(2) 大型洗濯脱水機・大型乾燥機入替え工事	1,944,000 円
(3) 洗濯室出入口改修工事	494,318 円
(4) 屋上トップライト補修工事	604,800 円
(5) 食堂内装壁、床貼り替え工事	1,166,400 円
(6) 旧陶芸棟壁、天井改修工事	682,074 円
(7) 農芸棟 2 号ハウス屋根張替え工事	1,077,570 円
(8) スチームコンベクションオープン導入	860,000 円
- 5 地域の社会資源として次のことを行った。
 - (1) 短期入所・日中一時支援の受け入れ状況
 - ① 短期入所 延べ 1,211 名
 - ② 日中一時支援 延べ 115 名
 - (2) 実習生の受入れ状況 17 名延べ 196 日
 - (3) ボランティアの受入れ状況 延べ 136 名
 - (4) 地域行事への参加、地域保育園、学校との交流
 - (5) 職員を講師として派遣した
- 6 職員の資質向上を図るため、施設内研修、施設外各種研修・会議への参加を推進し、専門知識、技能の習得に努めた。

事業概要

1 主要行事等の実施状況

実施日	行事名	場 所	参加者	人数
平成 27. 4. 10	観桜会・昼食会 ド ラ イ ブ	園 内 市 内	利用者、職員	69名
			利用者、職員	22
6. 21	レクリエーション 交 流 会	園 内	利用者、職員、家族 新潟大学学生、実習生	169
7. 7	七 夕	園 内	利用者、職員、ボランティア	83
7. 14・8. 5	お楽しみバスハイク	市 内	利用者、職員	51
9. 27	みずほ福祉会まつり	三 園	利用者、職員、家族 地域住民、ボランティア	450
10. 12	親子三代ふれあい会	中野小屋中学校 体 育 館	利用者、職員	8
10. 15・11. 12	お楽しみバスハイク	市 内	利用者、職員	47
12. 16	クリスマス忘年会	園 内	利用者、職員	80
平成 28. 1. 7	新 年 会	園 内	利用者、職員、家族	73
2. 3	節 分	園 内	利用者、職員	81
3. 3	ひ な ま つ り	園 内	利用者、職員、ボランティア	82

※国民の年中行事にちなんだ食事を提供した

2 検診等の実施状況

実施日	検診内容	場 所	対象者	人数	検診機関
平成 27. 6. 10	職員定期健康診断	第2みずほ園	職 員	48	新潟県健康管理協会
6. 14～8. 20	骨 密 度 検 査	園 外	利 用 者	14	新潟中央病院
7. 4 ～9. 25	胸部X線間接撮影	園 外	利 用 者	49 1	田沢医院 あかつか診療所
7. 16	耳 鼻 科 検 診	園 内	利 用 者	50	しおかぜ医院
7. 30	眼 科 検 診	園 内	利 用 者	50	内野おがわ医院
8. 7	基 本 検 診	園 内	利 用 者	50	嘱託医
〃	HBS・HCV検査	園 内	利 用 者 職 員	50 46	嘱託医
10. 14	歯 科 検 診	園 内	利 用 者	49	日本歯科大学新潟 歯学部歯科医師
11. 6	インフルエンザ 予 防 接 種	園 内	利 用 者 職 員	50 47	嘱託医
平成 28. 3. 22 ～31	内 科 検 診	園 内	利 用 者 職 員	50 44	嘱託医

3 防災訓練等の実施状況

(1) 避難訓練

実施日時	訓練種別	所要時間	参加者及び人数	避難場所
平成 27. 5. 24 10:45～	地域消防団合同 避難訓練	9分40秒	利用者・職員 55名	第二避難場所
7. 19 10:10～	日中水害訓練	20分00秒	利用者・職員 55名	体育館
9. 14 10:30～	三園合同訓練 消防署立会い	15分00秒	利用者・職員 58	第一避難場所
10. 31 14:15～	夜間想定 避難訓練	14分05秒	利用者・職員 51	体育館
11. 26 11:00～	待機訓練	8分30秒	利用者・職員 61	体育館
平成 28. 3. 13 14:00～	日中避難訓練	11分37秒	利用者・職員 52	体育館

(2) 緊急連絡網による通報訓練（火災メールシステム）

実施日時	所要時間	備考
平成 27. 6. 11 19:00～	32分48秒	事前連絡なし
12. 9 19:00～	20分10秒	事前連絡なし

(3) その他

実施日時	訓練種別	参加者及び人数	備考
平成 27. 7. 27 14:00～	消火器訓練	職員 2名	
8. 8 10:00～	模擬放水訓練	職員 4名	
平成 28. 1. 31 15:30～	災害研修	利用者、職員 21名	DVD視聴

[第2みずほ園]

- 1 障害者支援施設として、適正な事業運営に努めた。
- 2 利用者の動向
退所5名(医療3名、死亡2名)、入所5名
利用者の年齢は平均58歳5ヶ月(男性60歳4ヶ月、女性56歳5ヶ月)、最年少18歳、最年長は83歳、65歳以上は17名となっている。
- 3 平成27年度の取り組み
 - (1) 利用者一人ひとりのニーズを尊重した個別支援計画の実践に努めた。
 - (2) インシデント・アクシデント報告を基にしたリスクマネジメント(安全対策)と各種マニュアルの周知、徹底、見直しに努めた。
 - (3) 定期健診等を実施し、病気の早期発見・早期治療、健康管理に努めた。
 - (4) 栄養ケア計画に基づき、食の安全、嗜好、季節感に配慮し、食生活の充実に努めた。
 - (5) 行事、サークル活動を実施し、生活の潤いに努めた。
 - (6) 作業療法士を中心に、利用者の機能維持訓練及び余暇の充実に努めた。
 - (7) 避難訓練等を実施し、防災・安全対策に努めた。
 - (8) 利用者の権利擁護の視点から、身体拘束軽減、行動制限廃止に努めた。
 - (9) 在宅障がい者福祉の増進に努めた。
- 4 利用者の住環境等整備として次の事業を行った。

(1) 一般浴室改修工事	6,372,000円
特殊浴槽、ストレッチャー	8,424,000円
(職場定着支援助成金3,000,000円)	
(2) 自家発電装置入れ替え工事	5,324,400円
(3) 電動3モーターベッド8台導入	1,486,080円
(4) 加湿器導入	486,000円
- 5 地域の社会資源として次のことを行った。
 - (1) 短期入所・日中一時支援受け入れ状況
 - ① 短期入所 延べ 1,027名
 - ② 日中一時支援 延べ 21名
 - (2) 実習生受け入れ状況 17名 延べ 214日
 - (3) ボランティア受け入れ状況 延べ 465名
 - (4) 地域行事への参加、地域保育園・学校との交流
 - (5) 職員を講師として派遣した
- 6 職員の資質向上を図るため、施設内研修、施設外研修・会議への参加を推進し、専門知識、技能の習得に努めた。

事業概要

1 主要行事等の実施状況

実施日	行事名	場 所	参加者	人数
平成 27. 7. 10	県身協オセロ交流会 (下越地区)	ふれ愛プラザ	利用者、職員	5名
7. 25	納 涼 会	園 前 庭	利用者、職員、家族	90
9. 27	みずほ福祉会まつり	三 園	利用者、職員、家族 地域住民、ボランティア	450
10. 6	県身協スポーツ交流会 (下越地区)	ふれ愛プラザ	利用者、職員	9
10. 12	親子三代ふれあい会	中野小屋中学校 体 育 館	利用者、職員、地域住民	4
10. 14	屋 外 昼 食 会	園 前 庭	利用者、職員	68
12. 16	忘 年 会	園 内	利用者、職員	75
平成 28. 1. 27	新 年 会	園 内	利用者、職員	73

※国民の年中行事にちなんだ食事を提供した

2 検診等の実施状況

実施日	検診内容	場 所	対象者	人数	検診機関
平成 27. 6. 3	HBS・HCV検査	園 内	利用者 職 員	49名 46	嘱託医
6. 3	生活習慣病予防検診	園 内	利用者	51	嘱託医
6. 11 ～7. 11	胸部 X 線間接撮影	園 外	利用者	40	あかつか診療所他
6. 10	職員定期健康診断	園 内	職 員	51	新潟県健康管理協会
7. 8	内 科 検 診	園 内	利用者	51	嘱託医
10. 27	肺炎球菌予防接種	園 内	利用者 65歳以上	5	嘱託医
11. 25	インフルエンザ 予 防 接 種	園 内	利用者 職 員	50 47	嘱託医
11. 25	歯 科 検 診	園 内	利用者	43	日本歯科大学新潟 歯学部歯科医師
平成 28. 1. 20	職員内科検診	園 内	直接処遇 職 員	49	嘱託医
3. 2	内 科 検 診	園 内	利用者	37	嘱託医

3 防災訓練等の実施状況

(1) 避難訓練

実施日時	訓練種別	所要時間	参加者及び人数	避難場所
平成 27. 5. 24 10:10～	地域消防団合同 避難訓練	13分40秒	利用者・職員 49名	第一避難場所
9. 14 10:30～	三園合同訓練 消防署立会い	10分39秒	利用者・職員 53	第一避難場所
平成 28. 2. 19 14:00～	地震想定訓練	10分50秒	利用者・職員 59	事務室前

(2) 緊急連絡網による通報訓練（火災メールシステム）

実施日時	所要時間	備考
平成 27. 4. 27 19:00～	7分10秒～10分48秒	施設長発信 事前連絡あり
6. 11 19:30～	10分59秒～16分45秒	ホットライン 事前連絡あり
12. 10 19:30～	10分14秒～18分10秒	ホットライン 事前連絡あり

(3) その他

実施日時	訓練種別	参加者及び人数	備考
平成 27. 4 月	防災研修	新任職員	防災設備、避難経路説明
7. 27 10:30～	消火器訓練	職員 4名	
11. 18 15:30～	防災研修	職員	他法人施設防災設備、避難経路説明
平成 28. 3 月	防災研修	職員	防災設備、避難経路説明

[工房はたや]

- 1 多機能型事業所[就労継続支援B型、自立訓練（生活訓練）事業]として、適正な事業運営に努めた。
- 2 利用者の動向
女性2名が退所、男性1名、女性3名が利用を開始。
通所利用登録者37名（男性17名、女性20名）※新潟市33名 燕市4名
登録利用者の平均年齢は38.9歳、最年少18歳 最年長68歳となっている。
- 3 平成27年度の主な取組み
 - (1) 利用者一人ひとりのニーズを尊重した個別支援計画の実践に努めた。
 - (2) インシデント・アクシデント報告を基にした、リスクマネジメント（安全対策）と各種マニュアルの周知、徹底、見直しに努めた。
 - (3) 開設10周年記念式典を挙行了した。
 - (4) 自主製品として、大豆まるごと豆腐『豆天使』製造・菓子製造・陶芸・資源回収等を実施した。
 - (5) 新商品「とっぷりん（とうふのプリン）」の販売を開始した。
 - (6) 授産作業として、箱折り・裁断・包装・委託作業（新潟県・新潟市）及び自主製品・仕入商品の販売などを実施した。
 - (7) 園芸作業の施設外就労を実施した。
- 4 地域の社会資源として次のことを行った。
 - (1) 地元西川地域の一員として、西川桜まつりや西川まつり、時代激まつり、百縁市、地元保育園・小学校文化祭等に積極的に参加した。
また、地域への美化活動、食品衛生協会の越後曽根駅清掃、地域へ戸別訪問して資源回収等の活動を行った。
 - (2) 出張販売・イベント参加
共生フォーラム in 西蒲、わらアート祭、蒲原まつり、潟東カモンかもねぎ祭り、特別支援学校文化祭、畑やかとうふあーむ感謝祭 他多数
 - (3) 日中一時支援受け入れ状況
7名 延べ64日
 - (4) 実習の受け入れ状況
 - ① 障がい当事者 3名 延べ47日
 - ② 短大生実習等 8名 延べ71日
 - (5) ボランティア受け入れ状況
・はたやまつり～11名
・西川中学3年生6名～2日
- 5 職員の資質向上を図るため、施設内研修、施設外研修・会議への参加を推進し、専門知識、技能の習得に努めた。

[障がい者(児)生活支援センターわぁ〜らく]

1 市町村委託事業

(1) 新潟市障がい者基幹相談支援センター

新潟市障がい者基幹相談支援センター西運営コンソーシアムの構成員として協定を結び、当事業所から相談員1名、障がい児支援コーディネーター1名を出向。

(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで。年間委託費1,100万円。)

※新潟市障がい者基幹相談支援センター西運営コンソーシアムの構成員

社会福祉法人 自立生活福祉会 (代表法人)

社会福祉法人 新潟しなの福祉会

社会福祉法人 新潟みずほ福祉会

(2) 障害支援区分認定調査委託

新潟市(平成27年4月1日～平成28年3月31日、実績0)、他 燕市(実績1件)、
村上市(実績1件)、魚沼市(実績1件)

2 指定特定相談事業

(1) サービス利用計画作成

平成27年4月から平成28年3月までの計画相談支援給付費報酬 690万円。

3 地域での啓発活動

(1) 主催企画：地域の茶の間 さろん「わぁ〜らく」

毎月1回、第3土曜日を目途に定例開催。平成27年度は13回の開催で、
年間延べ243名の参加があった。

(2) 共催企画：西蒲区共生フォーラム (平成16年度から12年連続開催)

『共生フォーラム in 西蒲』の開催に事務局として貢献。※参加者 約230名。

(3) 地域生活支援ネットワーク形成

新潟市西蒲区地域自立支援協議会、新潟市南部地域ソーシャルワーカー連絡会、
にしかわねっと等に参加し、ネットワーク形成に尽力した。

[檜の木]

- 1 「もみじ」(定員4名)、「あじさい」(定員5名)、「らん」(定員2名)、「ケアホームみずき野壺番館」(定員7名)、「ケアホームみずき野式番館」(定員5名)の支援の継続に努めた。
グループホーム「らん」に於いて、入居利用者の機能低下と居住環境、世話人配置の理由等から平成28年3月31日をもって廃止した。2名の利用者はそれぞれ「ケアホームみずき野壺番館」、平成28年4月1日開設の「さくら壺番館」へ引っ越し、地域生活継続できるよう支援に努めた。
- 2 支援にあたっては、家庭的な雰囲気大切に、入居者の誕生日や季節の行事などを実施した。また、生活全般においては可能な限りご自分でできるように助言、支援に努めた。
- 3 利用者の、毎日の健康チェック、定期通院や緊急時の通院、治療等、バックアップ施設や日中活動先の事業所と連携し健康管理に努めた。
- 4 「あじさい」玄関戸老朽化につき交換等実施し環境整備に努めた。
- 5 地域の中のグループホームとして、地域行事の催し物に参加した。
- 6 防災対策として、各ホームごとに避難訓練を実施し、地域の防災訓練にも参加した。
- 7 グループホーム「檜の木」開設10周年を記念し6月22日(月)に記念昼食会を開催した。
- 8 職員、世話人の資質向上のためグループホーム世話人研修会へ参加した。

[地域活動支援センター「西川まちなかさろん」]

1 地域活動支援センター事業

(1) 平成23年6月1日から新潟市の補助金を受け、新潟市西蒲区曾根223に地域活動支援センター「西川まちなかさろん」を開所、事業継続。

(2) 利用者数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用延べ 人員	210	198	233	227	175	201	213	187	185	161	176	188	2,354

(動向) 4月登録者 18名 途中利用中止 3名 新規利用登録者 5名

2 平成27年度活動内容

- (1) 地域の茶の間として活用した。
- (2) 喫茶業務を行った。
- (3) 商品の販売及びタオル包装等の委託作業を実施した。
- (4) 地域キャラクターを活用した商品作りの製造販売を行った。
- (5) 自主製品（手芸）試作、製作販売を行った。
- (6) 社会体験活動や季節行事を行い、自立支援・活動の充実を図った。

3 地域への貢献活動

- (1) 曾根小学校花壇整備協力、美化活動等の活動を行った。
- (2) 西川地域の一員として、西川桜まつり、百縁市、新潟まつりキラキラパレード、西川まつり傘ぼこ人形作りおよびまつり行列（子ども傘ぼこの持ち手、山車引き）、越後にしかわ時代激まつりに参加した。
- (3) 講師を招いての創作ワークショップ『ほこほこ＊あ〜と』を開催した（3回）。

4 ギャラリー、店舗の利用状況

- (1) 手芸作品展（1回）、絵手紙展、絵画展（3回）、他事業所の作品展（3回）、ワークショップ作品展（1回）、当所利用者作品展で使用した。
- (2) サロンコンサート、ヨガ教室、さろんマジック、編み物教室、地域の茶の間『さろんわあ〜らく』、町部サロン、ワークショップで使用した。

[みつと]

1 活動内容

- (1) 平成27年4月1日より新潟市の指定登録を行い、第2みずほ園に事務所を置いて居宅介護事業・移動支援事業・福祉有償運送事業を開始した。
- (2) 平成27年11月1日より新潟市の指定登録を行い、同行援護事業を開始した。
- (3) 利用者（児）が居宅において自立した生活を営むことができるよう支援した。
- (4) 地域や家庭との結びつきを重視し、関係市町村、他の社会福祉サービス事業者、社会地域の保健・医療・福祉サービスとの連携に努めた。
- (5) 利用者の人権を尊重し、利用者の立場に立った適切な支援を提供した。

2 活動報告

(1) 居宅介護事業

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用延べ人数	5	8	15	18	15	14	6	6	3	3	5	4	102

(2) 同行援護事業

月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用延べ人数	6	6	8	12	8	40

(3) 移動支援事業

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用延べ人数	30	67	114	89	90	112	101	96	104	94	97	113	1,107

(4) 福祉有償運送事業

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用延べ人数	29	58	109	68	87	107	84	84	99	81	95	108	1,009